

沼間小学校区地域連合会(住民自治協議会)1月代表者会議 議事録

日時: 2022年1月28日(土) 15時00分~16時05分

場所: 沼間小学校区コミュニティセンター2階 工作室・調理室

出席: 会員17団体/所属会員27団体 = 63.0% [会議成立]

協力団体(沼間小学校、社会福祉協議会、東部地域包括支援センター、東部民生委員児童委員)

逗子市(地域担当職員2名)

1. 会長挨拶[曾志会長]

2. 議題

(1) 活動報告及び地域の情報

① 逗子市審議会・懇話会等の報告

(a) 地域自治に関する条例検討懇話会 [担当役員 石井氏]

- 1/19(木)に第5回の地域自治に関する条例検討懇話会が開催されました。
懇話会は大詰めを迎えていて、2月に最終案を作って、4月の議会に提案する方向で進んでいます。
- 少し補足すると、住民自治協議会を各小学校区に設置するにあたり逗子市は最初に要綱を作りましたが、(他の市には条例がありますが、)逗子市では地域自治に関する条例はまだ制定されていません。
住民自治協議会は「住民の、住民による、住民のための協議会」として、住民個人の自発的協力に基づいて地域を作ることを目的としています。条例が無いばかりに、個人の活動を制約することができない現状がありました。自由主義といっても、個人が何でも自由にできるわけではなく、ある程度の制約を加えねば成り立たないのが民主主義の根底であり、条例は必要と考えられます。

② 地域づくり事業

(a) ずし子ども0円食堂 [草柳氏]

- いつもご支援・ご理解をありがとうございます。コロナのせいで従来の子ども食堂の開催はまだできていません。代わりに「お弁当大作戦」という形で3年近くやってきました。なんとか子供たちと会話をしながら食事ができるようにしたいのですが、学校の昼食もコロナ前のようには戻っていません。学校の昼食の姿勢に鑑みて進めたいと思います。おかげさまで市民の皆さまからのご支援として、いろいろなご寄付を頂いています。今回は、干し柿やお米といったご寄付を頂いて、子供たちに配布しました。寒い中でも子供たちは元気にお弁当を受取りにきています。保護者の方々からも暖かいお言葉を頂き、励みになっています。
- 住民自治協議会で食材収納用のロッカーを購入してもらいました。とても作業がしやすくなりました。本当に助かっています。

(b) 防災安全部会 [磯部部会長]

- 今日締切りで、防災施設マップの変更についてお知らせ頂くことになっています。8団体から返答を受取りました。変更の無い団体については、今日この会が終わってから一言お伝えいただければ、そのように扱いたいと思います。
- 消火栓についてのご質問を頂きました。「消防署に問い合わせたところ一般的には公開されていない情報とのことだった。どうしたらよいのか」。これは私のミスでした。私は逗子アーデンヒル自治会に所属していますが、スタンドパイプがあります。それを使うために必要な情報となります。スタンドパイプをお持ちの自治会が他にありましたら、必要な情報となりますが、そうでない会員の皆さまはお忘れください。
- 掲示板については、市のも自治会のも、土砂災害時に必要な情報が掲載されているとは考えられず、かえって見に行ったら危険だと考え、防災安全部会では掲載しないことにしました。
- 防災倉庫ですが、市の防災倉庫は近隣の住民のためのものではないので、掲載しません。自治会・町内会のものについては、各会で事情が違いますので掲載するつもりですが、防災安全部会だけで決めるの

は良くないと思いますので、私までご意見をお寄せ頂きたいです。

【質疑応答、ご意見等】

Q 1: 避難所運営委員会では広報班が掲示板に情報を掲示することになっていますよね？[逗子桜山ハイツ自治会 工藤氏]

A 1: はい、避難所運営委員会では「避難所が何時何分に開設されました」との貼り紙を、広報班ができるだけ貼ってこうとしています[避難所運営委員会 石井氏]。

Q 2: 掲示板を掲載しないのはいかかなものかと考えます[工藤氏]。

A 2: 避難所運営委員会と調整して、残すようにします[機部部会長]。

③自治会、町内会、管理組合

(a) 沼間一丁目自治会 [沼間一丁目自治会 高橋氏]

- ・グリーンセンター主催の見学会に美化推進委員が数名参加しました。

④関係団体

(a) 東逗子商栄会(資料配布) [東逗子商栄会 森谷氏]

- ・1/15(日)に拡大版でGoTo朝市を開催しました。各自治会の方に本当にご協力いただき、ありがとうございました。いつもの参加者数は300名位ですが、その日は2,000名位でした。8時の開会の前から、踏切の方まで並んでいけいたとのことでした。これからも、朝市を毎月第1日曜日に開催しますので、地域をあげて応援していただければと思います。
- ・GoTo朝市送迎タクシーを利用した人数は、お手元の資料をご覧ください。
- ・次回は2/5(日)に開催します。すでに、20店以上の出展申し込みを頂いています。キッチンカーも一般から2台、商工会から2台出ます。

⑤協力団体

(a) 沼間中学校(資料配布) [代理:江連事務局長]

- ・2/4(土)と3/4(土)に大人の勉強会を開催します。2月のテーマは「崩したい先入観とは？」です。締切日を過ぎていますが、まだ間に合うと思いますので、参加希望の方は至急お申込みください。3月の会のテーマは「あなたの〇〇ナイトは？」2/24(金)が申し込みの締切りです。
- ・3/11(土)に生徒有志による沼間中学校文化祭を予定しています。生徒主体で企画して開催するということで、非常に教育的効果の大きなことかと思えます。内容についてはお手元の資料をご覧ください。多くの方にご来場頂きたいと思います。

(b) 社会福祉協議会(資料配布) [社会福祉協議会 鳴海氏]

- ・「みんなの防災作戦@ずし」のチラシをご覧ください。社協はコロナ禍以前に、年に1回、災害救援ボランティアセンター設置運営訓練を実施していました。今回は、久しぶりの開催で、座学となっております。地域で災害対応や防災に関心のある人を発掘し繋げることや、地域やテーマを超えた人的ネットワークを作ることを目指しています。第1部は「東日本大震災を生き抜いた知恵」などについての対談です。第2部では、実際に逗子市内で、子どもの野外活動や防災活動をしている大学生から40代の方4名による「私はこれをしたい！」がテーマのプレゼンテーションが4件あります。その後で、プレゼンターと参加者のグループワークを行います。
- ・2/19(日)13時から16時、場所は市民交流センター2階会議室で開催します。当日、託児はありませんが、お子さんを連れての参加も可能となっています。定員80名で、QRコード、電話、ファックスで社協に申し込んでください。

(c) 東部包括支援センター(資料配布) [東部包括支援センター 柴田氏]

- ・「専門医から学ぶ認知症予防講座」のご案内です。市役所主催で認知症の専門医をお呼びして、予防に関する講義をして頂きます。2/11(土)10時から文化プラザなぎさホールで開催します。先着400名参加可能ですが、まだ空きがありますので、市役所の社会福祉課にお申し込みください。
- ・東部包括では、引き続き世代を問わない地域の総合相談の窓口として、訪問や相談を受けています。認知

症の方を含め介護に関することや、生活全般について何かご相談がありましたら気軽にご連絡ください。

⑥質疑・応答:特に無し

3. その他情報

(1) 行政からのお知らせ [逗子市 佐藤氏]

①講演会のお知らせ

- 2月の広報ずしに掲載されますが、「これからの地域医療を考える」と題した講演会があります。これからの逗子市に必要な地域医療についての講演ですが、前回の講演は好評でした。ご興味のある方はご参加ください。

(2) 当会より [曾志会長]

①来年度の活動

- ここからは、皆様から、こんなお困りごとがあるとか、来年度にこんなことをしてほしいとかの話を頂きたいです。
- 来年度の住民協の活動について、ご要望を遠慮なく発言して頂けたらありがたいと思います。例えば、もっと防犯のことに力を入れる、渋滞はどうするのか、草ぼうぼうの荒地はどうしたらよいのかなど、自治会では対応できないようなことについて、自治会の中で討議されていることでも、個人的に思われているようなことでも、それを吸い上げて、市や県に問題解決につなげていくのが住民自治協議会です。是非、今、課題となるようなことがあればご発言ください。

Q1:会費や募金は皆さまどのように集金されているでしょうか？ [沼間三丁目自治会 草柳氏]

A1:⇒神武寺谷戸町内会、逗子アーデンヒル自治会、沼間みどり自治会、沼間三丁目自治会より発言があった。まとめて別紙にて配布する。

②会則改定

- 先月の代表者会議で、会則改定を進めていくこととお話しました。皆様に改定検討会へのご参加をお願いしましたが、まだお一人もお申し出ていません。まだまだ受付できますのでご参加をよろしくお願いします。役員からは武藤さんが参加されて、会の中心となって、皆さまと協力して会則をより良きものにしていく検討を進めていきます[江連事務局長]。
- 最低でも3、4人で進めたいと思います。まず、具体的にどういう課題があるのかをまとめて、会員の皆様にご理解頂くようにします[担当役員 武藤氏]。
- 皆さま方の住民自治協議会です。会則をより良きものにして活動していきたいと思います。是非、よろしくお願いいたします[江連事務局長]。

③広報誌(資料配布) [担当役員 森谷氏]

- 昨年は、桜山番合谷戸自治会、興人東逗子自治会、沼間1丁目自治会、逗子アーデンヒルの紹介を載せさせて頂きました。それ以外の自治会の活動を皆さんに紹介したいと思います。

④空き家対策 [担当役員 森谷氏]

- 当会場の後ろに白地図が置いてあります。空き家だと思われる個所をマークしてください。マークして頂ければ、後は市役所で調査します。空き家の定義については難しく考えないでください。また、過去に空き家だったけれど家が建っているところは消してください。

(3) その他

① 避難所運営委員会から [石井役員]

- 昨年10/28(金)に、沼間中学校の全校生徒にお願いして、避難所運営訓練を実施しました。非常に好評でした。中学校で避難訓練と避難所運営訓練を兼ねて実施したことは、日本全国で初めてのことだそうです。今年度は継続して、沼間小学校の高学年生を対象に行いたいと考えています。翌年には中学校に進学します。4、5年生にしても中学生と同じような行動ができることが、ある程度期待できます。2/26(日)10時頃から沼間コミセンと沼間小学校で仮設置訓練を約1時間ずつやることを考えています。自治会、町内会、管理組合に参加いただ

き、概要を知ってもらえたらと思います。

- 3/19(日)には沼間中学校の防災倉庫の棚卸をします。自治会、町内会、管理組合の防災担当の方に備品を知ってもらうためにやっています。防災は身近な問題としてとらえられています。関東大震災再発や相模トラフ大震災が予想されています。自分の所が大丈夫ということは決してありません。災害はどこからやってくるかわかりません。避難所運営委員会では、地域の皆さんに少しでも防災について知ってもらいたいと思い活動しています。

4. 連絡事項

- | | | | |
|-----|---------|----------------------|------------------|
| (1) | 2月代表者会議 | 2月25日(土) 15:00～16:00 | 沼間小学校区コミュニティセンター |
| (2) | 次回役員会 | 2月17日(金) 19:00～ | 県営逗子桜山/ハイツ集会所 |

以上



1 月代表者会議 議事録別紙

会費や寄付金の集金手段について

- 日付：2023 年 1 月 28 日(土)
- 会議：沼間小学校区地域連合会(住民自治協議会)1 月代表者会議

上記会議において、沼間三丁目自治会草柳氏より提起された、自治会、町内会等で共通の課題「会費や寄付金の集金手段」についての情報交換を以下にまとめる。

沼間三丁目自治会 草柳氏

- 班長の負担軽減のために、会費の集金方法について役員会で討議をしている。現在は、班長が各戸を回って集金しているが、留守などの事情で10日もかかることがある。参考のために、他の自治会でどのような手段をとっているか知りたい。

神武寺谷戸町内会 石井氏

- 当会は5班で構成されている。各班では毎年輪番で班長が選出される。役員になるのは班長と班長を務めた翌年で、結局2年間は役員を務める。総会で班長が確定した後、4月ごろに班長が17軒程度を一軒一軒回って集金をしている。
- 問題は、高齢者、一人暮らし、空き家が増えていて、役員の成り手が減っていることだ。班の統合といったことが必要になってきていると感じている。
- 募金は任意であるが、赤十字については4月の会費といっしょにお願いしている。10月に始まる「歳末助け合い」については、回覧にチラシと封筒を挟んで知らせる。募金班長、会長か民生委員に募金は渡してもらっている。

逗子アーデンヒル自治会 水品氏

- 当会は約500世帯で構成され、それを30班に分けている。班長は30人いることになるが、高齢化などの理由で班の統合がなされ、実際には班長は26名となっている。
- 自治会費・管理組合費は全て銀行口座引き落としで行っている。
- 赤十字、赤い羽根、歳末助け合い、社会福祉協議会会員募集と年に4回、回覧板にチラシと封筒を世帯数分挟んで回している。募金は任意であり、世帯数の割には集まっていない。集金は班長経由で、とりまとめは副会長の職務となっており、集計した現金を民生委員に渡している。

沼間みどり自治会 桐ヶ谷氏

- 会費は年300円と低廉である。例年は4、5月に総会を開き、その後に組長が集金していたが、コロナ禍で3年間集金をしていない。今年については現在考慮中である。会費は強制である。
- 募金については1回100円、年3回あるので計300円になるが、あくまで任意で徴収している。

沼間三丁目自治会 草柳氏

- 大阪で、会費や寄付金をまとめて一括で集金・引き落としをした団体が裁判沙汰になっている。寄付金は任意だから、金額を決めたり、寄付を強要したりすることはできない。
- 会員へのアンケート実施結果を踏まえて、会員ごとに寄付金を含めた金額を申告してもらって、一括で引き落とすことを検討している。
- 当会は約 300 軒で構成されているが、銀行に相談したら、1,000 軒ないとできないと言われた。

沼間アーデンヒル自治会 森谷氏

- アーデンヒルでは横浜銀行の引き落としサービスを利用しており、1 回 100 円の利用料で済む。
- 引き落としサービスの設定は会計担当がしなくてはいけないので、ある程度パソコンに精通している必要があるが、さほど難しくはない。また、横浜銀行の外回りの営業が手助けをしてくれる。

以上